

「子どもが成長し、変わっていき姿が本当にうれしい」。高校現場を離れて3年後の2023年4月、大分市田中町に、発達障害の子の療育をサポートする放課後等デイサービス「ひだまり」を開いた。支援学校の勤務経験はないが「子どもたちの人生を救いたい」と福祉の道に飛び込んだ。

高校現場では、人間関係をうまく築けない生徒や不登校の生徒の姿を見て「自分に何ができるか」



「できる喜び」と学ぶ楽しさ

と考え続けていた。県里親会の会員になり、親と暮らすことができない子を自宅に受け入れたことも法人設立に大きく影響した。思い立ってから半年で資金調達、スタッフ確保、児童募集を進めた。

施設外の活動を充実させることで子どもたちがいろんな人と交流する機会を設けている。学校の宿題には根気強く付き合い、学ぶ楽しさと「できる喜び」を伝えていく。学校とも積極的に連携。スタッフの資格取得も後押しする。

「多くの人に支えられて今の自分がある。見えないところで誰かが背中を押してくれたはず。その恩を子どもたちに返したい」

1974年、高校教師に。海洋科学高、大分東高、府内高の各校長を歴任した。児童発達支援管理責任者やドローン操縦士など資格を多数取得。「面白そうと思ったら何でもやってみようタイプ」と自負する。大分市内で家族と暮らす。

(渡辺美加)